

# りそな 経済フラッシュ

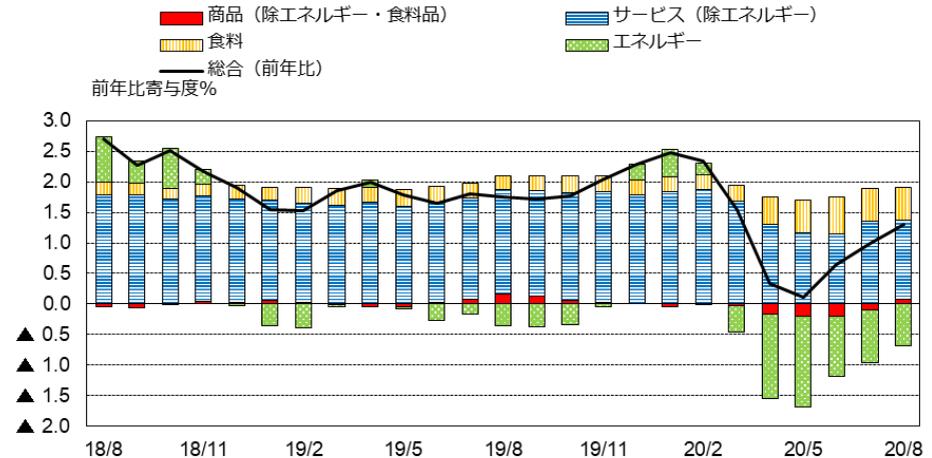
## (米国8月消費者物価指数)

◎注意事項をよくお読み下さい



- ◆ 8月の消費者物価指数(総合)は前年比+1.3% (市場予想同+1.2%)、食料品とエネルギーを除くコア指数は前年比+1.7% (同+1.6%) とともに市場予想を上回った。前月比は総合が+0.4%、コアが+0.4%とともに2か月連続でプラスとなった。
- ◆ 上昇に寄与した項目を見ると、中古車価格(前月比+5.4%)が1969年以来の強い伸びを示し、コア指数の押し上げに寄与した。また、ガソリン価格(同+2.0%)や衣料品(同+0.6%)などもおおむね堅調に推移した。
- ◆ 一方で、ウェートの大きい居住費については、前月比+0.1%の伸びにとどまった。また、サービス(除エネルギー)は7月から伸びが鈍化。内訳をみると、需要が低迷している輸送サービスの減速が大きく、前年比はマイナスの水準が続く。
- ◆ 国内の新型コロナの再拡大の動きは落ち着きつつあり、コロナショックにより落ち込んだ項目の緩やかな回復が物価を押し上げた。一方、足元では家賃の滞納や住宅ローンの延滞が増加しており、ウェートの大きい居住費の伸びの低迷につながる可能性がある。また、協議が難航している追加の経済対策の成立が遅れば、需要の低下から物価全体へ押し下げ圧力があるだろう。

### 【消費者物価指数の項目別寄与度】



### 【消費者物価指数の内訳】

(%)	ウェイト	前月比		20/8月	前年比		20/8月
		20/6月	20/7月		20/6月	20/7月	
総合	100.0	0.6%	0.6%	0.4%	0.6%	1.0%	1.3%
コア(除エネルギー・食料品)	79.8	0.2%	0.6%	0.4%	1.2%	1.6%	1.7%
食料品	14.1	0.6%	▲0.4%	0.1%	4.5%	4.1%	4.1%
家庭食料品	7.8	0.7%	▲1.1%	▲0.1%	5.6%	4.6%	4.6%
外食	6.3	0.5%	0.5%	0.3%	3.1%	3.4%	3.5%
エネルギー	6.1	5.1%	2.5%	0.9%	▲12.6%	▲11.2%	▲9.0%
ガソリン	2.8	12.3%	5.6%	2.0%	▲23.4%	▲20.3%	▲16.8%
エネルギーサービス	3.1	▲0.2%	0.0%	▲0.2%	0.1%	▲0.1%	▲0.1%
商品(除エネルギー・食料品)	20.3	0.2%	0.7%	1.0%	▲1.1%	▲0.5%	0.4%
衣料品	2.7	1.7%	1.1%	0.6%	▲7.3%	▲6.5%	▲5.9%
新車	3.7	0.0%	0.8%	0.0%	▲0.2%	0.5%	0.7%
中古車	2.7	▲1.2%	2.3%	5.4%	▲2.8%	▲0.9%	4.0%
医薬品	1.6	0.2%	0.0%	▲0.1%	1.3%	1.1%	0.8%
サービス(除エネルギー)	59.5	0.3%	0.6%	0.2%	1.9%	2.3%	2.2%
居住費	33.3	0.1%	0.2%	0.1%	2.4%	2.3%	2.3%
医療費	7.4	0.5%	0.5%	0.1%	6.0%	5.9%	5.3%
輸送サービス	5.1	2.1%	3.6%	0.0%	▲7.0%	▲3.7%	▲4.0%

【出所】米労働省、Bloomberg、Haver Analytics

### 【消費者物価指数の推移(前年比)】



◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。